

第104回日本養豚学会大会プログラム

研究発表 1題 講演 12分

討論 3分

第1日目 (3月17日・木)

9:30 開会・挨拶 (佐藤 委員長・押田 会長)

9:45 若手優秀発表賞

1. (9:45) 一酸化炭素で発色剤を一部代替した食肉製品の品質特性 …………… 1
○三木 優・和賀正洋¹・竹田志郎・押田敏雄・坂田亮一
(麻布大獣, ¹伊藤ハム)
2. (10:00) DNA多型情報に基づくバングラデシュ在来豚の系統遺伝学的考察 …………… 2
○森井貴也¹・田原 岳¹・高橋幸水¹・野村こう¹・黒澤弥悦²・
天野 卓³・小林栄治^{1,4}・古川 力¹
(¹東京農大農, ²東京農大「食と農」の博物館, ³ヤマザキ学園大, ⁴農研機構畜草研)
3. (10:15) 玄米の粉碎粒度の違いが豚の発育成績および枝肉成績に及ぼす影響 …… 3
○吉川拓磨・村上晶紀¹・山本朱美 (岐阜大応生, ¹日本農産畜セ)

10:30 一般講演

4. (10:30) 給水器の違いが離乳子豚の飲水量とこぼれ水量に及ぼす影響 …………… 4
○大塚 誠・池田泰雄・宮崎洋幸・増田昇利・澤村 篤 (農研機構畜草研)
5. (10:45) 養豚廃水におけるノルマルヘキササン抽出物質が
浄化処理に与える影響の検討 …………… 5
小野 啓・佐藤平吉・高橋一寿・○秋場敏宏・鈴木啓一¹
(¹東北大院農, リセルバー)
6. (11:00) ランドレース種系統維持豚における繁殖能力の遺伝的趨勢 …………… 6
○津田健一郎・稲永敏明・山下裕昭・石井和雄¹ (熊本県畜試, ¹農研機構畜草研)
7. (11:15) 豚の繁殖成績に関する反復率モデルと多形質モデルによる
遺伝的パラメータの比較 …………… 7
○鈴木啓一・加藤和雄・盧 尚建・佐藤正寛 (東北大院農)
8. (11:30) 体外生産ガラス化豚胚の加温時間の検討 …………… 8
○瀧下梨英¹・鈴木千恵²・吉岡耕治²・平山祐理¹ (¹家畜改良セ, ²動衛研)

9. (11:45) 豚ガラス化保存胚の非外科的移植の実証試験における輸送液の検討 …… 9

○和田涼子・宮下美穂・永渕成樹・星 宏良¹・吉岡耕治²

(佐賀県畜試, ¹機能性ペプチド研, ²動衛研)

12 : 00~13 : 00 昼食 (理事会)

13 : 00~14 : 15 第 52 回 (平成 28 年度) 定期総会

14 : 15~15 : 30 平成 28 年度日本養豚学会賞授与式

第 46 回丹羽賞 (学術賞) 受賞講演

第 10 回養豚功労賞, 技術賞, 奨励賞挨拶

16 : 00 一般講演

10. (16:00) 繁殖ステージが雌豚の酸化ストレス指標に及ぼす影響 …… 10

○本多昭幸・高山政洋・高木英恵・坂東弘光 (長崎県農技セ)

11. (16:15) 拘束ストレスが繁殖母豚の血液所見と

各種ストレスマーカーに及ぼす影響 …… 11

○桑名隆太・鈴木武人・伊東正吾 (麻布大獣)

17 : 00 懇親会 (生協食堂)

第 2 日目 (3 月 18 日・金)

9 : 30 一般講演

12. (9:30) すりゴマの添加給与が豚の発育および肉質に及ぼす影響 …… 12

○山田絢子¹・堀江智子¹・大森英之²・田島 清²・大石泰之¹

(¹日本ハム中研, ²農研機構畜草研)

13. (9:45) 肥育豚へのトウモロコシ子実サイレージの給与が

発育および枝肉形質に及ぼす影響 …… 13

○甲田洋子・岩上弦太郎・出岡謙太郎・小泉 徹 (北海道畜試)

14. (10:00) 飼料用米, 大麦の混合給与における芋焼酎粕の添加が

夏季の肥育後期豚の飼養成績と肉質に及ぼす影響 …… 14

○脇屋裕一郎・和田涼子・坂井隆宏・立石千恵・永渕成樹・井上寛暁¹

(佐賀県畜試, ¹九州農研)

15. (10:15) 穀類を飼料用米で全量代替した配合飼料が
 バークシャー種肥育後期豚の発育・肉質に及ぼす影響 ……………15
 ○佐々木康仁・細川泰子 (岩手県畜研)
16. (10:30) 離乳子豚への飼料用米給与による
 飼養成績およびリジン, トレオニン分解代謝への影響 ……………16
 ○香川龍太郎・佐野拓哉¹・船木竜伸・高田良三¹ (新潟大農・¹新潟大院)
17. (10:45) 母豚への中鎖脂肪酸(MCFA)投与が乳汁成分と
 授乳子豚の発育性に及ぼす影響 ……………17
 ○柏井美穂・伊東正吾 (麻布大獣)
18. (11:00) 好熱菌 BP-863 が豚の腸内環境と飼育成績に与える影響
 —母豚, 並びに子豚の腸内細菌叢の網羅的解析を中心として— ……………18
 ○宮本浩邦^{1,2}・須田 亙^{2,3}・石川靖之⁴・柴田美波⁴・小草啓輔⁴・
 井藤俊行^{1,5}・服部正平^{3,6}・児玉浩明¹・和田慎二⁴
 (¹千葉大, ²慶應義塾大, ³東京大, ⁴中部飼料, ⁵京葉プラント, ⁶早稲田大)
19. (11:15) かごしま黒豚の肉質特性と官能評価
 —味覚センサーとメタボロミクスによるアプローチ— ……………19
 ○大小田勉・郷原幸哉¹・喜田克憲²・奥津果優³
 (鹿児島県畜試, ¹鹿児島県立農大, ²鹿児島県経済連, ³鹿児島大農)
20. (11:30) 豚肉に対する消費者ニーズの属性による違い ……………20
 ○佐々木啓介・本山三知代 (農研機構畜草研)

12 : 00 ~ 13 : 00 昼食 (編集委員会)

13 : 00 シンポジウム (L-カルニチン : 新しい飼料添加物としての可能性)

- ・ 養豚飼料におけるエネルギー供給の基礎と課題
 古谷 修 氏 (前日本養豚学会会長)
- ・ 豚における脂肪 (酸) 代謝とカルニチン
 高田良三 氏 (新潟大学農学部)
- ・ 飼料添加物の指定をめぐる状況と今後の対応について
 板橋久雄 氏 (日本科学飼料協会)
- ・ 畜産分野における L-カルニチンに関する研究の流れ
 祐森誠司 氏 (東京農業大学農学部)

- ・ L-カルニチンを母豚へ給与した場合のメリットについて

王堂 哲 氏 (ロンザジャパン (株))

- ・ 総合討論

座長 祐森誠司 (東京農業大学農学部)

15:00 閉会・挨拶 (小磯 副会長)